

1 策定目的・まちの将来像と取組みの方向性

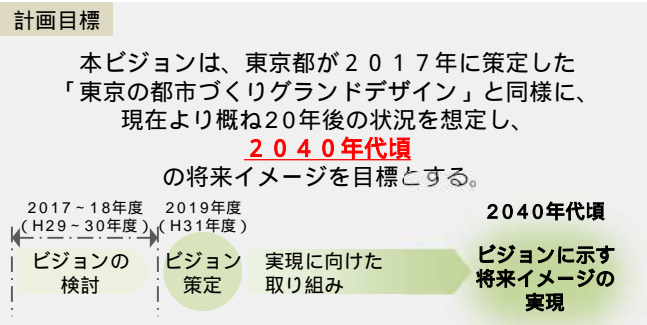
参考資料参照

策定目的

- 上野地区の魅力さをさらに高めるまちづくりを計画的に推進するため、2040年代頃のまちの将来像と取組みの方向性を明らかにする

まちの将来像と取組みの方向性（現時点）

- 世界に誇る文化・芸術資源を活かして、国際競争力を有する文化・芸術の創造・発信拠点が形成され、「文化芸術立国」を先導するまち
- 多様で特色ある文化・歴史資源を包摂し、商業・業務・産業など地域の個性を活かした魅力が向上することで、新たな賑わいが生まれるまち
- 上野駅周辺等における都市基盤が充実し、地域全体や周辺地域との連携を図り、歩行者の回遊性が向上しているまち
- 商店街の活性化や、利便性の高い都心居住を推進するとともに、総合的な防災力の高いまち



3 策定委員会等での主な意見やまとめ

- これからの時代に相応しい「**上野らしさ**」を検討する必要がある。
- **杜の文化・芸術とまちの文化が両立**していることが上野の魅力である。
- **上野の杜と駅とまちとが一体化**することにより、地区全体の**回遊性の向上**を図りたい。
- まちの将来像を見据えた、**まちや駅・道路等の新しいあり方**を議論したい。
- 杜とまちをつなぐ上野駅周辺の**歩行者ネットワークの充実**と、国際都市の顔に相応しい**駅周辺の空間創出**が必要である。
- 駅周辺の都市基盤の検討にあたっては、**機能誘導等もあわせた広い視点**で議論すべき。
- 杜とまちの**歴史を未来へ広げ**、さらに創造し育てていきたい。
- 多様性を受け入れる、上野の**懐の深さ**を活かすべき。

2 検討体制

上野地区まちづくりビジョン策定委員会

目的： 台東区が公表・策定するビジョンに関する意見交換、方向性の共有
周辺のまちづくり、基盤整備等に関する情報の共有

メンバー

- (座長) 学識経験を有する者
- (委員) 学識経験を有する者、まちづくり協議会、町会連合会、商店街、観光団体、交通事業者、台東区
- (オブザーバー) 国土交通省都市局、東京都都市整備局、公共施設管理者、UR都市機構(事務局) 都市計画課、まちづくり推進課

基盤整備部会

目的： 都市基盤整備等の方針検討
基盤整備の推進に関する調整

メンバー

- (座長) 学識経験を有する者
- (部会員) 学識経験を有する者、交通事業者、公共施設管理者、台東区
- (事務局) 都市計画課

まちづくり部会

目的： まちづくりの方針検討
まちづくりの推進に関する調整

メンバー

- (座長) 学識経験を有する者
- (部会員) 学識経験を有する者、まちづくり協議会、町会連合会、商店街、観光団体、台東区
- (事務局) まちづくり推進課

4 スケジュール

